

令和2年度第5回仙台市創エネルギー導入促進助成金交付事業審査委員会議事概要

- 日時 令和3年2月9日(火) 15時00分から16時30分まで
■会場 仙台市役所二日町第二仮庁舎(MSビル) 4階 会議室

■出席者

- 審査委員：4名
事務局：防災環境都市・震災復興室 室長外3名
環境部長
申請者：リモート参加(途中接続・切断)

■要旨

1 開会

- 次の事項について確認した。
 - ・ 委員の過半数が出席しており、審査委員会が成立していること
 - ・ 申請事業者との事前の接触について、全委員から該当がないこと

2 議事

(1) 委員会の公開・非公開等

- 仙台市情報公開条例の非開示情報に該当すると判断されることから、本委員会を非公開とすることとした。
- 委員1名を議事録署名人として選任した。

(2) 申請案件に係る質疑

- 申請者とリモート接続し、各委員から次の事項について質疑がなされた。
 - ・ 排出ガス等の常時自動測定における測定結果の具体的な公表方法、頻度等
 - ・ 空冷冷却装置の塩害・腐食対策
 - ・ 施設内の展示における工夫(県産木材の積極活用への取組・課題等の有意義な学びの場とすること、持続的な取組、等)

(3) 意見交換

- 申請者とのリモート切断後、委員間で次の意見交換がなされた。
 - ・ 常時自動測定の結果について、公表頻度を多くし、市民の安心に繋がるようにしてもらいたい。
 - ・ 展示の場の機能が維持されるよう、厚みがあり、輪が広がる組織や仕組みが構築されるとなお良い。

(4) 申請案件の審議

- 「市域の第三者へのエネルギー供給」、「クリーンなエネルギー」、「安定的なエネルギー供給」及び「地域の防災やまちづくりへの貢献」の4つの観点から評価を行った。
- 審査委員会としては、本件を交付対象事業として適当と判断し、環境保全や地域貢献等の観点から、更なる取り組みを促すため、附帯意見を付すこととした。

3 閉会